

# 令和元年度 第1・2回 合同番組審議会 議事録

## 1 開催年月日

令和元年9月6日（金） 午前10時30分～午後0時ごろ

## 2 開催場所

砺波市太郎丸2-129 北日本新聞社砺波支社 会議室

## 3 委員の出席

委員総数 5名

出席委員数 5名

出席委員の氏名（◎委員長）

- ◎ 館 俊博 (72歳、男、砺波市文化協会会長)
- 小幡 豊 (70歳、男、砺波市文化会館館長)
- 安達 陽子 (46歳、女、木彫刻家)
- 池田 麻衣子 (46歳、女、株式会社三喜有常務取締役)
- 大谷 忠史 (42歳、男、砺波商工会議所青年部会長)

放送事業者側出席者名

- 河合 常晴 (株式会社エフエムとなみ 代表取締役社長)
- 古井 裕人 (株式会社エフエムとなみ 取締役業務部長)
- 高信 静枝 (株式会社エフエムとなみ 放送課長)

## 4 議事の概要

社長の挨拶に続き、委員改選につき事務局より放送番組審議会規定について説明。

委員長に館俊博氏、副委員長に小幡豊氏を選んだ。

エフエムとなみの会社概要及び放送番組についての説明の後協議へ。

その後は、番組編成や災害時の対策などについて意見交換を行った。

## 5 議題

### 1. 放送番組に対する評価

《対象番組》

- ・HAPPY SHOWER (8月27日(火)放送)

|    |             |
|----|-------------|
| 社名 | 株式会社エフエムとなみ |
|----|-------------|

平日午前 11 時から午後 1 時までの生放送番組。日替わりのパーソナリティーが、となみ野の様々な話題やニュースを紹介しながら放送している。

12 時 20 分からのゲストコーナーでは、地域の祭りやイベントの他、レギュラーゲストとして砺波地域消防組合、砺波市社会福祉協議会、砺波市教育委員会、砺波図書館からも情報発信している。

今回は「となみ野むかし散歩」と題し、砺波市教育委員会の野原大輔さん、砺波郷土資料館学芸員の東出紘明さんを迎えて「新嘗祭」について伺った。

(パーソナリティー：タナベマサキ)

・寅のキトキトロックンロールレディオ (4 月 23 日放送)

毎月第 2・4 火曜午後 7 時から放送の番組。

県内を中心に活動するロックミュージシャン寅が、同じくミュージシャンの陽楽と共に日常の出来事やライブ情報を紹介する 30 分のプログラム。

今回は富山市のシンガーソングライターカジケイスケさんを迎えて、カジさんのライブ活動について伺った。

2. 災害時の放送に対するアドバイス

3. その他

6 審議内容 (各委員の発言を要約して箇条書きで記載)

【小幡副委員長】

・「HAPPY SHOWER」について

「となみ野むかし散歩」で、東出さんが出身地の札幌では稲作風景を見たことがなかったことに驚いた。県外出身者が砺波を見る視点がおもしろい。そんな風に見えるのかと刺激的だった。米と祭の関係が即位礼まで結びつくところが興味深かった。

進行と構成をもっとシンプルにすれば、より分かりやすかったのではないかな。

・「寅のキトキトロックンロールレディオ」について

ミュージシャンを迎えているので、もう少し音楽があってもよかったのではないかな。

ディレクター的な存在がいても良いかもしれない。

・災害時の放送について

災害時には、有線と無線、ラジオとケーブルテレビがお互いをカバーして情報共有、情報発信してほしい。

【池田委員】

・「HAPPY SHOWER」について

|    |             |
|----|-------------|
| 社名 | 株式会社エフエムとなみ |
|----|-------------|

「となみ野むかし散歩」の東出さんの話は興味深かった。郷土のいい所を想像しながら聴くことができた。

フリートーク部分では新聞からニュースを取上げていたが、地元の話は分かりやすかったが、全国ニュースを一人で取り上げる難しさも感じた。

・「寅のキトキトロックンロールレディオ」について

トークは軽快で楽しさが伝わってきた。

ミュージシャンを迎えているので、もっとどんな曲を演奏しているのか、どんな曲が好きなのかなど音楽も聴きたかった。

・災害時の放送について

自社では災害時の食料供給について協定を結んでいるが、道路情報などをどこから得るのかを改めて考えさせられた。エフエムとなみではそういう情報発信も担ってほしい。

【安達委員】

・「HAPPY SHOWER」について

「となみ野むかし散歩」の稲作と新嘗祭の話は、自分の普段の生活にも関わりがあり、興味を持って聴けた。

パーソナリティーは担当番組ごとにキャラクターを変えているのだなと感じた。

・「寅のキトキトロックンロールレディオ」について

自分の興味外だったのでなかなか入りこめなかった。トークが多かったのもう少しメリハリがあってもよかったのではないかな。

【大谷委員】

・「HAPPY SHOWER」について

「となみ野むかし散歩」はやりとりも軽快で興味深く聴けた。

音楽の選曲もセンスのいい曲、自分の好きなジャンルの曲で聴きやすかった。

取り上げる話題、ニュースによっては深く踏み込まず、話すのが難しいこともあるのではないかな。

・「寅のキトキトロックンロールレディオ」について

学生時代に聴いた深夜ラジオを思い出した。ファンにとってはたまらない内容だったのではないかなと思う。逆にそれ以外の人にとっては入り込みにくいかもしれない。

ゲストのセンスが際立つような曲がもう少しあってもよかった。

【館委員長】

・「HAPPY SHOWER」について

|    |             |
|----|-------------|
| 社名 | 株式会社エフエムとなみ |
|----|-------------|

日本、砺波の伝統行事や特色を紹介しているのが興味深かった。新嘗祭など若い世代が知らないことを紹介するのは大切。もっと若い人に知ってもらいたい。

大嘗祭の米の産地を占いで決めることについて、番組を聴いた後調べてみた。詳しく伝えるのも大事だが、足りなかった部分も興味を持って調べてもらうことにつながればよいのではと感じた。

・「寅のキトキトロックンロールレディオ」について

富山の音楽シーンを盛り上げたいという思いを感じた。何を伝えようとしているのかが、もう少し分かりやすければ良いと思う。聴き手に伝わりやすい進行と構成を工夫してほしい。

・災害時の放送について

市民への告知、エフエムとなみを知ってもらう努力を続けてほしい。

7 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

・「寅のキトキトロックンロールレディオ」について、もう少し音楽が聴けるといいという意見については、担当ディレクターに曲数を増やし、リスナーを飽きさせない工夫をするように指示（令和元年9月9日）

・「HAPPY SHOWER」に対する話題の取り上げ方への指摘については、担当パーソナリティとのコミュニケーションを増やし意見交換し、地域的话题を増やすようにすることを社内スタッフで共有した。（令和元年9月9日）

8 審議機関の答申又は意見の概要の公表

令和元年9月7日付北日本新聞朝刊に記事を掲載。

FMとなみのHP上でも議事録を公開。

以上

|    |             |
|----|-------------|
| 社名 | 株式会社エフエムとなみ |
|----|-------------|